

会報第8号
発行日 平成17年6月30日
発行編集 V・G 槻輪
代表者 大岡成一
http://web3.ibj.co.jp/kirin

きりん V.G 槻輪だより

わがまち紹介

大阪薬科大学 薬草植物園

日時 05年6月16日(木)
場所 高槻市奈佐原
4丁目 20番
説明者 高橋 勉 先生
大阪薬科大学のキャンパスは、緑豊かな阿武山を背景にし、眼下に高槻市街を一望することができ、静かな環境の中にあります。薬用植物園はその北東の一角にあります。
先生は、長年薬草植物の効用と育成を研究してこられ、今も次から次へと新しい薬草を育成されておられます。
今回お忙しいところを、V.G 槻輪のために見学の時間を設けて頂き、薬草の花や葉を、手で触ったり、においを嗅いだり、口に入れて噛んでみたりして、各薬草の特長、効用、育て方等々を幅広くお教え頂きました。

薬草植物園の施設

- 1 大学の研究施設の薬用植物園です。
- 2 薬用植物園はキャンパスの東端に位置し、管理棟区域と見本園区域からなる。
一千種を超える植物を丹念に育て、薬用植物学、生薬学、生薬化学等の学習に供しています。



見学風景

薬用植物園は約五千㎡で大きく第1薬草園と第2薬草園に分けられています。

約3百種の重要薬用植物が良好な状態で植栽され、全体では、千種を超える植物が植栽されています。

3 関西の大学では一番管理のいきとどいた薬草園とのことです。

4 いつも新しい薬草植物を増やし育成されている。

5 植物は、輪作を好まないもので、毎年場所を変えて栽培をしておられる。

6 植木鉢などの土も入れ替えないと、病気になるやすいので入れ替えておられるとのこと。本当に手入れの行き届いている薬用植物園に驚きました。この広さですと専門者は1

名で良いとのことですが、後継者の育成に問題が有るでしょう。

先生が「この木の葉は甘いですよ」と言われ、皆葉っぱを採り味わいながら説明を聞く。砂糖よりも甘みの出る葉っぱが有るのですね。

「この実を触ってご覧」触るとチョコレートのにおいがあたり一面に漂う。「この葉を触って」と言われ、心地よいハーブのにおいが漂う。

次々と説明を受けましたが、「我々はどれだけ名前を覚えられたかな?」

「日々感心を持って薬草を観察していると良いですよ」と。観察は、見て・においを嗅ぐ・触って・味覚で確認する。でも毒草に注意して下さい。

各植物には、名称銘板と説明開花板がついています。

は、前に進まずついつい遅れてしまします。でも、家の庭にある薬草を見つけると、説明板まで読んでしまいます。日々見ている植物にこんな薬用効果があるのかと再発見の連続・・・
先生が「この木の葉を噛んでみなさい」と言われ、葉を取って下さり、噛んでみる。「何の味もありません」。

その後先生から頂いた砂糖を舐めても甘みが有りません。「甘みを消してしまう木の葉です」といわれ、我が舌を疑う。2〜3時間もすれば元に戻りますと言われ、一安心・・・

五十年に一度というリュウゼツランの開花が間近です。日々芽がどんどん伸びているようです。 S・O

魂萌え 桐野夏生

毎日新聞社 (1700円)

最近読んだ本をご紹介します
主人公の敏子は専業主婦で優しい夫と幸せに暮らしていた。突然夫が心筋梗塞で亡くなりそれから思いも寄らない出来事が・・・ある日夫の携帯に女性からの電話まさか真面目な夫が・・・敏子は動転する。又今まで寄り付かなかった娘や息子が遺産相続を言い出す敏子はどうしていいのかわかりません。暮れプチ家出、そこで知り合う人々の人間模様・・・夫が存命の間は気がつかなかったことが一人になるといろんな問題が出てきて主人公は改めて夫の偉大さを感じつつ恨みもある。これから一人でいかに充実した日々を過ごしていくか模索中。日常生活にある話を上手く書いてある。寸暇を惜しんで読みました。 M・K

7月度行事予定

芥川宿場町から生命誌研究館

月 日: 平成17年7月21日(木) 12:45 集合
集合場所: JR高槻駅改札出口正面付近
ルート: JR高槻駅 芥川商店街 芥川一里塚 教宗寺 JT生命誌研究館

8月度行事予定 "清水の里:"

大冠浄水管理センターと大冠小ピオトープ

月 日: 平成17年8月18日(木) 13:15 集合 **時間厳守**
集合場所: 西冠3丁目47-1 大冠浄水管理センター
交通案内: 市営バスJR高槻駅南 ④ 12:53 発
下田部阿地行きで 若松町下車